

Sun Cobalt™ コントロールステーション

LCD コンソールの操作



Copyright © 1997-2002 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

本書の製品に使われているテクノロジーに関する知的所有権は、Sun Microsystems, Inc. が所有しています。当該知的所有権は、<http://www.sun.com/patents> に掲載されている米国特許、米国およびその他の国で取得済みまたは申請中の特許などがすべて含まれます。

本書および製品は、その使用、複製、再頒布および逆コンパイルを制限するライセンスに基づいて頒布されます。Sun Microsystems, Inc. またはそのライセンス許諾者の書面による事前の許可なくして、本書または製品のいかなる部分もいかなる手段および形式によっても複製することを禁じます。

本製品に含まれるサードパーティソフトウェア（フォントに関するテクノロジーを含む）は、著作権を有する当該各社より Sun 社へライセンス供与されているものです。

本製品の一部は、Berkeley BSD systems に由来し、University of California からライセンスを受けています。UNIX は、X/Open Company, Ltd. の米国ならびに他の国における登録商標で、X/Open Company, Ltd. が所有する独占的ライセンス供与権に基づいて、Sun 社にライセンス供与されています。

Sun, Sun Microsystems, Sun のロゴマーク、Java, JavaScript, JDK, Sun Cobalt, Sun Cobalt RaQ, Sun Cobalt CacheRaQ, Sun Cobalt Qube, Sun Cobalt のロゴマークは、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Netscape および Netscape Navigator は、Netscape Communication Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は Linus Torvalds 氏の商標です。

Federal Acquisitions: Commercial Software - Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

本書は、「あるがまま」の形で提供され、法律により免責が認められない場合を除き、商品性、特定目的への適合性、第三者の権利の非侵害に関する暗黙の保証を含む、いかなる明示的および暗示的な保証も伴わないものとします。

Copyright © 1997-2002 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. Tous droits réservés.

Sun Microsystems, Inc. détient des droits de propriété intellectuelle sur la technologie réunie dans le produit qui est décrit par ce document. Ces droits de propriété intellectuelle peuvent s'appliquer en particulier, sans toutefois s'y limiter, à un ou plusieurs brevets américains répertoriés à l'adresse <http://www.sun.com/patents> et à un ou plusieurs brevets supplémentaires ou brevets en instance aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

Ce produit ou document est distribué avec des licences qui en restreignent l'utilisation, la copie, la distribution et la décompilation. Aucune partie de ce produit ou document ne peut être reproduite sous aucune forme, par quelque moyen que ce soit, sans l'autorisation préalable et écrite de Sun et de ses bailleurs de licence, s'il y en a.

Le logiciel détenu par des tiers, et qui comprend la technologie relative aux polices de caractères, est protégé par un copyright et licencié par des fournisseurs de Sun.

Des parties de ce produit pourront être dérivées des systèmes Berkeley BSD licenciés par l'Université de Californie. UNIX est une marque déposée aux Etats-Unis et dans d'autres pays et licenciée exclusivement par X/Open Company, Ltd.

Sun, Sun Microsystems, le logo Sun, Java, JavaScript, JDK, Sun Cobalt, Sun Cobalt RaQ, Sun Cobalt CacheRaQ, Sun Cobalt Qube et le logo Sun Cobalt sont des marques de fabrique ou des marques déposées de Sun Microsystems, Inc. aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

Netscape et Netscape Navigator sont des marques de fabrique ou des marques déposées de Netscape Communication Corporation aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

Linux est une marque de fabrique de Linus Torvalds.

LA DOCUMENTATION EST FOURNIE "EN L'ETAT" ET TOUTES AUTRES CONDITIONS, DECLARATIONS ET GARANTIES EXPRESSES OU TACITES SONT FORMELLEMENT EXCLUES, DANS LA MESURE AUTORISEE PAR LA LOI APPLICABLE, Y COMPRIS NOTAMMENT TOUTE GARANTIE IMPLICITE RELATIVE A LA QUALITE MARCHANDE, A L'APTITUDE A UNE UTILISATION PARTICULIERE OU A L'ABSENCE DE CONTREFAÇON.

部品番号 / Numéro de pièce : **816-3396-11 Rev A**

LCD コンソールの操作

起動処理中、Sun Cobalt™ コントロールステーション本体の前面にある LCD パネルには、起動処理の進行状況を示すステータス情報が表示されます。

また、Sun Cobalt コントロールステーションの設定時には、LCD コンソールからネットワーク情報を入力します。

Sun Cobalt コントロールステーションが起動してからは、次の場合に LCD コンソールを使います。

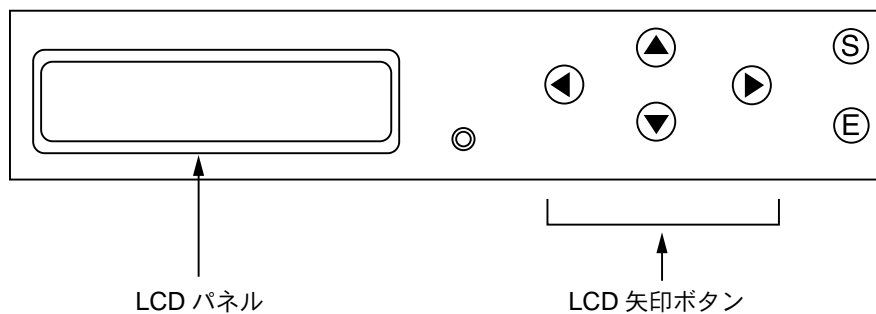
- コントロールステーションの移動やネットワークの変更などの理由により、ネットワーク情報を修正するとき。
- UPS（無停電電源装置）を設定するとき。
- Sun Cobalt コントロールステーションサーバ全体を再起動したいとき。
- コントロールステーションサーバの電源を切断したいとき。シャットダウン処理を行うと、Sun Cobalt コントロールステーションは開いているファイルをすべて閉じます。それにより、次回の起動に必要な時間を短縮できます。
- LCD コンソールを終了するとき。何の変更も加えないで LCD コンソールの操作を終了できます。



重要： Sun Cobalt コントロールステーションの電源を切るときは、「電源切断」(p.1-6)の手順で、正しいシャットダウン操作を行ってください。

図1に、LCD コンソールを示します。

図1 LCD コンソール



矢印ボタンの機能は次のとおりです。

- ◀ 左矢印ボタンを押すと、カーソルが左に移動します。
- ▶ 右矢印ボタンを押すと、カーソルが右に移動します。
- ▲ 上矢印ボタンを押すと、カーソル位置の数値が増加します。
- ▼ 下矢印ボタンを押すと、カーソル位置の数値が減少します。
- Ⓢ 選択ボタンを押すと、次のメニューオプションが表示されます。
- Ⓔ 実行ボタンを押すと、入力した情報または表示されているオプションが確定されます。

LCD 機能へのアクセス

LCD コンソールの機能にアクセスするには、LCD コンソールにある Ⓢ (選択) ボタンを約2秒間押し続けます。それにより、LCD パネルがファンクションモードに入ります。使いたい機能が LCD パネルに表示されるまで Ⓢ ボタンを数回押します。ファンクションモードを終了するには、[EXIT] と表示されたときに Ⓔ (実行) ボタンを押し、[YES] を選びます。

ネットワーク設定の変更

ネットワーク1インターフェイスにおけるIPアドレスのリセットやネットワーク情報の変更は、次の手順で行います。

1. LCD コンソールの **(S)** ボタンを約2秒間押し続けます。

LCD パネルに次のように表示されます。

```
SELECT:  
SETUP NETWORK
```

2. **(E)** ボタンを押します。
3. 矢印ボタンを使って IP アドレスを入力します。カーソルを左右に動かすには左右の矢印ボタンを、カーソル位置の数字を増減させるには上下の矢印ボタンを使います。
4. **(E)** ボタンを押します。
5. 矢印ボタンを使ってネットマスクを入力します。
6. **(E)** ボタンを押します。
7. 矢印ボタンを使ってゲートウェイを入力します。
8. **(E)** ボタンを押します。
9. 左右の矢印ボタンを使って、「[S]ave」と「[C]ancel」を切り替えます。
10. **(E)** ボタンを押します。

「[S]ave」オプションを選択すると、Sun Cobalt コントロールステーションは新しいネットワーク情報を保存し、LCD パネルの表示内容を更新します。「[C]ancel」を選択すると、ステップ1に戻ります。



ご参考： サーバデスクトップ UI から Sun Cobalt コントロールステーションのネットワーク情報を変更できます。詳細については、「管理者マニュアル」PDF ファイルの「TCP/IP」をご参照ください。

サーバデスクトップ UI からコントロールステーションのネットワーク IP アドレスを変更する場合、コントロールステーションは、[Save Changes] ボタンがクリックされた段階で、新しいネットワーク情報を保存し、LCD パネルの表示内容を更新します。

UPS（無停電電源装置）の設定

Sun Cobalt コントロールステーションの UPS 設定には、マスターあるいはスレーブとして設定する2通りの方法があります。

マスターは、シリアルポートを介して UPS と直接通信します。スレーブは、マスター（Sun Cobalt コントロールステーションではなく）と通信して電源装置の状態を確認します。



ご参考： Sun Cobalt コントロールステーションサーバは、他のマシンのマスターとしては使用できません。任意のマシンにスレーブアクセスを許可すると、セキュリティに問題が生じます。

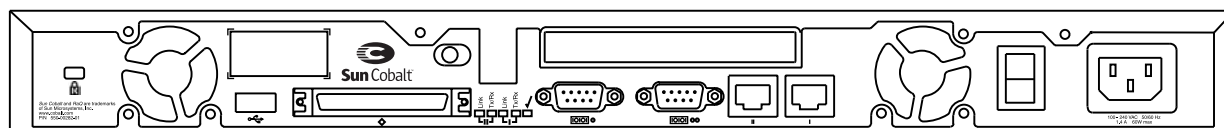
マスターとスレーブの相違点は、Sun Cobalt コントロールステーションが UPS に直接接続されているか（マスター）、UPS に接続されている別のマシンにアクセスするか（スレーブ）です。

Sun Cobalt コントロールステーションをスレーブとして設定する場合は、Sun Cobalt コントロールステーションの IP アドレスにスレーブアクセスできる UPS マスターをネットワーク上に別に設定する必要があります。

Sun Cobalt コントロールステーションをマスターとして設定すると、Sun Cobalt コントロールステーションの設定は自動的に行われます。まず、シリアルポートを使って UPS を Sun Cobalt コントロールステーションに接続します。シリアルポートの位置については、図2をご参照ください。

Sun Cobalt コントロールステーションをスレーブとして設定すると、LCD パネルにマスターとして設定するマシンの IP アドレスを指定するためのプロンプトが表示されます。

図2 UPS 接続用のシリアルポート



UPS 接続用のシリアルポート

Sun Cobalt コントロールステーションに UPS を設定するには、まず UPS 装置と Sun Cobalt コントロールステーションを接続してから、LCD パネルを使って Sun Cobalt コントロールステーションを設定します。（接続の詳細については、UPS のマニュアルをご参照ください。）

1. UPS をコンセントに差し込みます。
2. UPS の電源を入れます。
3. Sun Cobalt コントロールステーションサーバの電源コードを UPS の電源ソケットに差し込みます。
4. UPS のシリアルケーブルを UPS 装置およびマスター Sun Cobalt コントロールステーションのシリアルポートに接続します。図2をご参照ください。



重要： UPS 装置に付属のシリアルケーブルをお使いください。

- LCD コンソールの **(S)** ボタンを約 2 秒間押し続けます。

LCD パネルに次のように表示されます。

```
SELECT:
SETUP NETWORK
```

- LCD パネルに「Configure UPS」と表示されるまで、**(S)** ボタンを数回押します。

```
SELECT:
CONFIGURE UPS
```

- (E)** ボタンを押します。
- 左右の矢印ボタンを使って「[] On」と「[] Off」を切り替えます。
「[] On」を選びます。
- (E)** ボタンを押します。
- 左右の矢印ボタンを使って、「[M]aster」と「[S]lave」を切り替えます。
- (E)** ボタンを押します。「[M]aster」を選ぶと、Sun Cobalt コントロールステーションの UPS 設定は自動的に行われます。
- 「[S]lave」を選ぶと、LCD パネルにマスターとして設定されているコントロールステーションの IP アドレスを入力するためのプロンプトが表示されます。
矢印ボタンを使って IP アドレスを入力します。カーソルを左右に動かすには左右の矢印ボタンを、カーソル位置の数字を増減させるには上下の矢印ボタンを使います。
- (E)** ボタンを押します。
LCD パネルがホスト名と IP アドレスの表示に戻ります。LCD パネルには、変更を保存するためのプロンプトは表示されません。

UPS 設定の確認

UPS が正しく設定されたことを確認するには、次の操作を行います。

- UPS に停電が発生した状態を再現するために、UPS 装置の電源コードをコンセントから抜きます。
- UPS が Sun Cobalt コントロールステーションに電力を供給し始めます。各 Sun Cobalt™ サーバの LCD パネルに次のように表示されます。

```
UPS:
ON BATTERY
```

- UPS の電源コードを再びコンセントに差し込むと、各 Sun Cobalt サーバの LCD パネルに次のように表示されます。

```
UPS:
POWER RESTORED
```

数秒すると、LCD パネルにホスト名と IP アドレスが表示されます。

再起動

LCD コンソールから Sun Cobalt コントロールステーションを再起動するには、次の操作を行います。

1. LCD コンソールの **(S)** ボタンを約2秒間押し続けます。
LCD パネルに次のように表示されます。
SELECT:
SETUP NETWORK
2. LCD パネルに [Reboot] と表示されるまで **(S)** ボタンを数回押します。
SELECT:
REBOOT
3. **(E)** ボタンを押します。
4. 左右の矢印ボタンを使って「[Y]」または「[N]」を選びます。「[Y]」を選ぶとシステムが再起動します。
5. **(E)** ボタンを押します。



ご参考： Sun Cobalt コントロールステーションは、サーバデスクトップ UI から再起動することもできます。「管理者マニュアル」PDF ファイルの「Power」をご参照ください。

電源切断



ご注意： データの損失を防ぐため、Sun Cobalt コントロールステーションの電源を切断する前に必ず次の手順でシャットダウン操作を行ってください。

Sun Cobalt コントロールステーションのシャットダウンは、次の手順で行います。

1. LCD コンソールの **(S)** ボタンを約2秒間押し続けます。
LCD パネルに次のように表示されます。
SELECT:
SETUP NETWORK
2. LCD パネルに [Power down] と表示されるまで **(S)** ボタンを数回押します。
SELECT:
POWER DOWN
3. **(E)** ボタンを押します。
4. 左右の矢印ボタンを使って「[Y]」または「[N]」を選びます。「[Y]」を選ぶと、システムのシャットダウン処理が開始されます。
背面パネルにある「電源オフ OK」ライトが点滅します。LCD パネルに次のように表示されます。
PLEASE SWITCH
POWER OFF NOW
5. 背面パネルにある「電源」スイッチをオフの位置に切り替えます。